

信州大学医学部附属病院で過去に胸部動態撮影を行った
原発性気管腫瘍の患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025 年 2 月 22 日

「原発性気管腫瘍の症例における動態撮影の有用性の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6431
研究課題名	原発性気管腫瘍の症例における動態撮影の有用性の検討
所属(診療科等)	放射線部
研究責任者(職名)	徳竹彩水(診療放射線技師)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026 年 3 月 31 日
研究の意義、目的	胸部動態撮影の有用性を評価することを目的とした研究で、胸部動態撮影の運用に貢献すると考えられます。
対象となる方	2024 年 4 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の期間に当院で主気管支腺様嚢胞癌の手術前後に胸部動態撮影を受けられた方
利用する診療記録	胸部動態撮影データ、動画解析ワークステーション KINOSIS で得た解析データ
研究方法	過去の診療記録より撮影データを解析し、胸部動態撮影の有用性を検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 徳竹彩水(放射線部・診療放射線技師) 電話:0263-37-2812(画像検査受付)

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。